

## ○信越総合通信局長表彰

## 「電波の日」（4個人、4団体）

（敬称略）

受賞者名	事績の概要
ふ わ やすし <b>不破 泰</b> （国立大学法人信州大学 総合情報センター長・教授）	当局主宰の「山間部における超短波放送の難聴解消のための周波数有効利用技術に関する調査検討会」の座長として、技術試験を主導し周波数の有効利用方策及び技術的条件の策定に向けて多大な貢献をされました。
ふじしま としあき <b>藤島 俊昭</b> （前 一般社団法人全国船舶無線協会 信越支部長）	一般社団法人全国船舶無線協会信越支部長として、電子申請の普及並びに登録点検事業の点検員研修の創設などにより情報通信行政に寄与するとともに、電波利用の普及促進に多大な貢献をされました。
よこい みきお <b>横井 幹男</b> （前 一般社団法人全国陸上無線協会 信越支部長）	一般社団法人全国陸上無線協会信越支部長として協会の発展に尽力されるとともに、会員の法令意識の向上に努めるなど、電波利用の適正化に多大な貢献をされました。
うつのみや たけお <b>宇都宮 健雄</b> （一般社団法人信越自動車無線協会 会長）	一般社団法人信越自動車無線協会の会長として、協会の発展に大きく寄与するとともに、タクシー無線のデジタルへの移行に尽力されるなど、電波の有効利用に多大な貢献をされました。
<b>一般社団法人日本ケーブルテレビ連盟 信越支部</b> （支部長 <small>まるやま やすてる</small> <b>丸山 康照</b> ）	ケーブルテレビ事業者による暫定的なデジアナ変換サービスを積極的に導入し、アナログテレビの活用による地上デジタル放送への完全移行の推進に多大な貢献をされました。 また、デジアナ変換サービス終了に際しては、加入者への周知宣伝活動の中核となり、当局や地方公共団体等と連携した広報に努めるなど、その円滑な終了に寄与されました。
<b>木曾広域消防本部</b> （消防長 消防監 <small>たて けいじ</small> <b>楯 啓二</b> ）	平成26年9月27日に発生した御嶽山噴火災害において、発生直後から地元消防機関として被災者の救助や情報収集を行うとともに、災害現場において緊急消防救助隊を先導するなど、消防・救急デジタル無線を活用して困難な状況のなかで迅速かつ円滑な被災者の救助活動を行いました。

<p><b>王滝村</b></p> <p>(村長 <small>せ と ひろし</small> 瀬戸 普)</p>	<p>平成26年9月27日に発生した御嶽山噴火災害において、発生直後から防災行政無線を活用して情報収集を行うとともに、地域住民をはじめ観光客等にいち早く情報提供を行いました。</p> <p>また、新たな取組として「安全安心な観光地」の実現を目指し、村を訪れる観光客等の一時滞在者にも配慮した防災情報伝達の補助ツールとして、スマートフォン向けの「王滝村防災アプリケーション」の導入実現に向けて尽力されました。</p>
<p><b>信州大学「ぎんれいプロジェクト」</b></p> <p>(信州衛星研究会事務局長 <small>なかじま あつし</small> 中島 厚)</p>	<p>平成26年2月28日に、独立行政法人宇宙航空研究開発機構により打ち上げられた人工衛星「ぎんれい」の開発及び製作に尽力されるとともに、この衛星を用いて行われた電波とLEDによる可視光とを組み合わせたハイブリッド通信実験の公開により、青少年をはじめ多くの人において宇宙や通信に関する興味が大きいに醸成されました。</p>

## 「情報通信月間」(4団体)

(敬称略)

受賞者名	事績の概要
<p><small>とーしす</small> <b>株式会社 TOSYS</b></p> <p>(代表取締役社長 <small>おがわ あきお</small> 小川 亮夫)</p>	<p>永年にわたり、電気通信主任技術者及び工事担任者の国家試験や養成課程受講等による資格者の確保とスキルアップに尽力し、その高い技術力を活かして地域における情報通信システムの構築工事を担うことで、国の資格者制度の維持・推進並びに情報通信技術の利用基盤の向上に多大な貢献をされました。</p>
<p><small>ていきょうあお し がくえん</small> <b>学校法人 帝京 蒼 柴 学園</b></p> <p><small>ていきょうながおかこうとうがっこう</small> <b>帝京 長岡 高等学校</b></p> <p>(校長 <small>あさかわ せつ お</small> 浅川 節雄)</p>	<p>国が進めるインターネットリテラシー向上の必要性を十分に理解し、青少年のインターネットリテラシー指標作成のための調査への協力はもとより、PTAを対象としたe-ネット安心講座の実施及び長岡地区高等学校の生徒指導担当への啓発活動等に取り組むなど、多大な貢献をされました。</p>
<p><b>株式会社メイテツコム</b></p> <p>(代表取締役社長 <small>ひび よしひろ</small> 日比 喜博)</p>	<p>平成21年度から公共情報コモンズ(Lアラート)の環境整備に参画し、協力事業者としてLアラートの普及を加速化させるため平成26年3月まで、貴社が開発したL'mo入力サービスを長野県内の市町村へ無料で提供するなど、長野県内におけるLアラート普及に多大な貢献をされました。</p>

**上越ケーブルビジョン株式会社**

(代表取締役社長 みやざわ ひでふみ  
宮澤 英文)

昭和61年に開局以来、約30年間にわたり上越市・妙高市においてケーブルテレビ事業を経営し、市町村合併を含む業務エリアの拡大や多チャンネル化を進め、電気通信事業なども積極的に展開するとともに、新潟県内初の市議会中継を実施するなど、永年行政や地域と連携して情報通信基盤の整備と地域情報化の発展に多大な貢献をされました。